

Press Release

2015年12月1日

報道関係各位

バイオトロニックジャパン株式会社

国内初承認の3.0Tおよび1.5T MRI検査が可能な 条件付きMRI対応ペースメーカを発売

バイオトロニックジャパン株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:ジェフリー・アニス)は2015年12月1日より、国内初の承認となった3.0Tおよび1.5TのMRI検査が可能な条件付きMRI対応ペースメーカ、「エルーナ8-T ProMRI」を販売開始いたしました。

エルーナ8-T ProMRIは、1.5T MRI検査に加え、急速に普及している3.0T MRI検査にも特定の条件下で対応することが可能なペースメーカです。現在、3.0T MRI検査は、その高い診断精度のため、主に脳神経外科、神経内科、整形外科の領域で施行されており、そのニーズは年々高まっています。^{※1} 2011年末に全国で335台稼働していた3.0TのMR装置は、3年間で約2.4倍の810台まで普及拡大しています。^{※2} エルーナ8-T ProMRIは、1.5T MR装置のみならず最近の潮流である3.0T MR装置にも対応することで、患者様ならびに関係する医師に多くの臨床ベネフィットをもたらすものと確信しています。

エルーナ8-T ProMRIの発売にあたり、公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 循環器内科 部長 藤井 理樹 先生は次のように述べています。

「現在、MRI対応ペースメーカはペースメーカ選択のゴールドスタンダードになっています。3.0Tと1.5Tの両方のMR装置に対応するペースメーカは、MRI検査を受ける患者様だけではなく、検査をオーダーする他科医師にも期待されています。3.0T MR装置は、1.5T MR装置と比較して撮像時間の短縮、より鮮明な画像の取得や様々な機能検査をすることができます。われわれ循環器医師は、3.0T検査の恩恵を享受する患者の為にも、そして、診断能が向上する3.0T MR装置での画像診断を必要とする他科医師への配慮が必要だと思えます。」

また、大阪大学医学部附属病院 脳神経外科 助教 中村 元 先生は次のように述べています。

「脳神経領域においては、MRI検査は必要不可欠なものとなっています。特に、脳動脈瘤の形状、脳血管の動脈硬化性変化、微小な脳梗塞や脳出血の存在、などを評価する際には、3.0T MRI検査が非常に有用です。これらの病変の詳細な画像評価は、高い水準でのテーラーメイド治療を可能とし、手術合併症も低減できると思われれます。画像診断技術の向上とともに進化を続けている最新の脳神経(脳血管)診療を受けていただくためには、3.0T MR対応機種である、エルーナ8-T ProMRIの使用が望ましいと考えます。」

そして、エルーナ8-T ProMRIには、近年、我が国において急速に普及した遠隔モニタリングシステム(BIOTRONIK Home Monitoring[®])を利用する際にもワイヤレス通信が可能であり、患者様の手を煩わすことなく、ペースメーカが収集した各種情報を毎日、自動的に送信することができます。インターネット環境が整えば、医療関係者はいつでも管理しているペースメーカの最新情報を確認することができます。万が一、管理しているペースメーカ患者様に不整脈等の臨床イベントが発生した時は、一定の条件下で、患者様が外来受診することなく最新の心内心電図を医師が確認することができるため、無症候性心房細動などの早期発見、早期に治療介入、介入後の経過観察を可能にします。

※1 2015年3月BIOTRONIK調べ

※2 矢野経済研究所「2014年 機能ME機器市場の中期予測とメーカーシェア」

BIOTRONIK社について

BIOTRONIK社は世界を代表する心臓血管関連の医療機器製造業者の1つで、ドイツのベルリン本社をはじめとして全世界に 5,600人以上の従業員を抱え、100を超える国と地域で事業展開し、数百万個の機器の植込み実績を誇っています。1963年にドイツ初の植込み型心臓ペースメーカを開発して以来、BIOTRONIK社は、市場にいくつものイノベーションを発表してきました。その代表的なものとして、2000年に米国で導入された世界初の心臓植込み型デバイスの遠隔モニタリングシステムであるBIOTRONIK Home Monitoring[®]や、2012年に欧州で認可された世界初の条件付きMRI対応植込み型除細動器および同両室ペーシング機能付き植込み型除細動器などがあります。

バイオトロニックジャパン株式会社について

バイオトロニックジャパン株式会社は、ドイツ・BIOTRONIK社の心疾患治療技術をいち早く日本に導入するため、2003年10月に日本バイオトロニック株式会社として設立された日本法人です。2005年9月にバイオトロニックジャパン株式会社と改名しました。ドイツ企業特有の技術力と製品開発力、医師、コメディカルおよび患者様のニーズを素早く反映するスピードを活かし、今後も日本における先端技術のイノベーションを目指して活動してまいります。

<http://www.biotronik.jp>

(本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先)

バイオトロニックジャパン株式会社

マーケティング部

プロダクトマネージャー

濱谷 幹人

Tel: 03-3473-7476

E-mail: mikito.hamatani@biotronik.com